

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市鄭成功記念館
	所在地	平戸市川内町1114番地2
	所管課	観光課
指定管理者	名称	平戸市鄭成功記念館運営委員会
	所在地	平戸市川内町1114番地2
	業務内容	(1) 記念館の運營業務 (2) 記念館の施設等の利用に関する業務 (3) 記念館及び休憩所・便所、山門の維持管理業務 (4) その他の業務
ホームページURL		https://www.hirado-net.com/teiseikou/about.php
指定期間		令和3年4月1日から令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和3年度	年度	年度	年度	年度
開館等日数(日)	311	310			
利用者数(人)	2,510	3638			
前年度比(人)	248	1128			
前年度比(%)	110.96%	144.90%			
利用料金(千円)					
前年度比(千円)					
前年度比(%)					

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和3年度	令和4年度	年度	年度	年度
収入	指定管理料	2,902	2,912			
	料金収入	0	0			
	自主事業収入	0	0			
	その他の収入	448	366			
	計	3,350	3,278			
支出	人件費	2,159	2,167			
	維持管理経費	961	1020			
	自主事業経費	12	0			
	その他の経費	0	0			
	計	3,132	3,187			
収支(収入-支出)		218	91			

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
受付窓口での意見収集(通年)
利用者なら寄せられた意見・苦情及び対応状況
アンケート結果については、記念館の展示品よかったものがあったという意見などや、鄭成功分霊廟にも行ったが道が狭く、車での利用が厳しく行きづらかったなどの意見があった。今後は令和6年度に迎える生誕400周年にむけて、さらなる情報発信に力を入れ、鄭成功及び鄭成功記念館の周知に努めていきたい。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
前夜祭・生誕祭はできなかったが、他3事業については、通常通り開催することができた。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
状況に応じて冷暖房使用の節約に努めている。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
令和3年度と比較すると利用者数は前年度比144.9%と戻りつつある。収益部門においても協力金等が減ったことにより、減収となった。インバウンド旅行者についてももどりつつある中で、利用者が安心して来訪できるよう、引き続き感染対策を十分に行い、自主事業においても中野地区まちづくり運営協議会と連携して実施していく。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上	
引き続き、中野地区まちづくり運営協議会と連携して鄭成功周知啓発を行っていただきたい。	
経費削減の取組	
引き続き、経費削減に取り組んでいただきたい。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
令和4年度の入館者3,638人で、令和3年度(2,510人)と比較すると、144.9%と改善している状況にある。要因としては、鄭成功前夜祭・生誕祭は開催できていないものの、市内周遊イベントや市で実施している平戸満喫ドライブキャンペーンとの連携が要因である。 令和6年度には、生誕400周年となるため、関係機関との連携を図り事業実施に努めていただきたい。	
総合評価	A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。